

館林市パブリックコメント募集結果報告書

募集案件	館林市教育大綱（案）	
募集期間	令和2年12月1日（火）～ 令和2年12月28日（月）	
募集結果	提出者数	3人
	意見数	11件
	提出方法内訳	郵送 0件・FAX 0件・メール 2件・直接 1件
市の対応状況	<p>①反映させた意見数： 0件</p> <p>②反映させられなかった意見数： 11件</p> <p>（うち、教育大綱（案）の記述に包含されている、又は方向性が一致している意見 3件 実施計画等で検討していく意見 2件 その他参考とさせていただく意見 2件）</p>	
意見等の概要と市の考え方		
整理番号	意見等の概要	市の考え方
1	<p>子どもたちが野外で仲間たちと一緒に遊び、自然とのつながりを感じられるような教育が必要ではないか。また、小学校において食育を取入れたり、昔の生活を地域の人に聞き、体験したりすることも必要ではないか。</p>	<p>『教育大綱』（案）では、「◆確かな学力と豊かな心を育む教育の推進」において「・日本遺産「里沼」を活かした、郷土愛の醸成」を重点的な取組としております。また、「◆教育活動における食育の充実」においても同様に、「・学校・家庭・地域が連携した食育の推進」を重点的な取組としております。</p> <p>こうしたことから、ご指摘いただいた、自然とのつながりを感じられるような教育、食育と目指す方向は一致しているものと考えます。</p>

2	<p>子どもたちが将来社会に出ていく(外国も含め)上での基礎力となる「自己肯定感」を育まなければならないという点を意識していくべきと考えます。</p>	<p>『教育大綱』(案)では、「自己肯定感」という文言を直接的に標記していませんが、ご指摘のとおり強く意識していくべきものと考えます。</p> <p>教育大綱を基に作成する具体的な目標等の中で反映させることを検討してまいります。</p>
3	<p>「5 重点的な取組」(1)自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまち」◆確かな学力と豊かな心を育む教育の推進」の「・ICTを有効に活用した教育の推進」を「・ICTを活用した教育や有効活用に向けた改良活動の推進」へ修正。</p> <p>提供されるものを利用するだけでなく、現場で使用する中で気づく改善点や追加機能を提供企業に提案する制度(仕組み)が必要と思います。</p>	<p>ICT活用教育の推進だけでなく、その「有効活用に向けた改良活動の推進」が必要であるのご指摘は、非常に大切な点であると考えます。</p> <p>「アプリやコンテンツについて現場で使用する中で気づく改善点や追加機能を提供企業に提案する」ことについては、直接的に『教育大綱』(案)には標記していませんが、市教育委員会として各学校から気づきや改善点を積極的に吸い上げて、提供企業に提案することを検討してまいります。</p>
4	<p>「5 重点的な取組」(2)心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまち」の◆子どもの健全育成を促進する学びの機会の提供」へ「・子ども食堂や放課後子ども教室等の開設支援」を追加。</p>	<p>教育大綱は、「1 策定の趣旨」にもございますとおり、教育に関する総合的な施策の目的や方針について定めております。こうしたことから、具体的な事務事業名までは明記をしないこととさせていただきます。</p>

5	<p>「5 重点的な取組」(2) 心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちの「◆子どもの健全育成を促進する学びの機会の提供」の「・青少年の居場所づくりの推進」を、「◆地域社会における子どもの安全安心の確保」へ移動。</p>	<p>青少年の居場所づくりは、子どもの安全安心という側面もありますが、放課後子ども教室等、子どもの地域参加、社会参加を通じた多様な学びによる健全育成を目指すことを目的としておりますので、「◆子どもの健全育成を促進する学びの機会の提供」において記述させていただきます。</p>
6	<p>「5 重点的な取組」(3) 生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまち「◆課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用」の「・次代の郷土づくりの担い手となる生涯学習ボランティア等の人材育成」を「・次代のまちづくりの担い手やコーディネーター的役割を果たす人材の育成」へ修正。</p> <p>ボランティアは担い手と重複するため削除し、まちづくりを推進する人材（コーディネーター的役割を持つ）の育成が必要ではないか。</p>	<p>郷土づくりの担い手となる個人・団体は多種多様であり、生涯学習ボランティアは、その一部であります。「担い手」という文言は「生涯学習ボランティア」の役割や使命を強調する意味の修飾語であるため、ご指摘のいただいた「重複」にはあたらないとの認識です。</p> <p>また、生涯学習分野において取り組む「担い手」づくりは、「生涯学習ボランティア」の発掘や養成、活用が最も重要であると認識しており、家庭や地域社会における人々の学びの輪が広がることや学びの成果が幅広く地域に還元されることを目的としております。</p>
7	<p>「5 重点的な取組」(3) 生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまち「◆課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用」の「・次代の郷土づくりの担い手となる</p>	<p>「まちづくり」という言葉が包含するものは幅広く、施策の全体方針を示す前文に相応しい言葉であると認識します。ここでは、個別施策の中の一つの項目であるため、「まちづくり」という言葉は</p>

	<p>生涯学習ボランティア等の人材育成」の「郷土づくり」は、前文でまちづくりに取り組みますとしているので、「まちづくり」に変更することが適切ではないか。</p>	<p>用いず、「郷土」という言葉を用いました。これによって、地域の歴史や文化を大切に守るという意味合いを内包することができると考えております。</p> <p>地域に根付いた社会教育を実践していくうえで、「郷土づくり」という言葉は適切であると考えます。</p>
<p>8</p>	<p>「5 重点的な取組」「(4) 郷土の自然、歴史や伝統、芸術や文化に誇りを持ち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまち」の「◆芸術文化活動の拠点施設の充実」と「◆芸術文化活動の推進」を合体させた記述とし、代わりに「◆先進的な活動の推奨と魅力的な文化の醸成」を追加。</p> <p>市の魅力をハード面だけではなく、人や文化のソフト面でも強化すべきと思います。</p>	<p>『教育大綱』（案）では、「◆芸術文化活動の推進」において「・芸術文化活動への支援と芸術鑑賞機会の充実」を重点的な取組としております。また、「◆日本遺産を活用した地域の魅力発信や環境整備」においても同様に、「・郷土の自然、歴史文化の魅力発信と、観光や産業振興に活かす環境の整備」を重点的な取組としているため、目指す方向は一致しているものと考えます。</p> <p>市の魅力を発信していくため、ご意見は参考とさせていただきます。</p>
<p>9</p>	<p>「5 重点的な取組」の記載について、体系的、構成的番号付は必要であるので、「◆」と「・」を「1)」等と「a.」等に改めることを提言します。また、「まち」という文言を付けるのは教育大綱の表現としては不適切であるため、「まち」を付けない文に修正すべき。</p>	<p>ご意見は、見やすく分かりやすい教育大綱を作成するための手段の一つとして、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、「まち」という言葉は、ここでは教育大綱の理念や目的の実現のために掲げた施策目的としての表現であり、教育分野における様々な取り組みを通じてまちづくりを行うという全体的な方針を</p>

		示したものであります。
10	<p>「5 重点的な取組」「(1)自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまち」の記載内容を次のように改めることを提言します。</p> <p>「(1)自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもを育成する」、「1)確かな学力と豊かな心を育む教育の推進と学習環境の充実」、「a. ICT教育の先進的推進と自主的・主体的活用」、「b. 学校施設・機器等の安心・安全な学習環境の整備・保守・改善の徹底」、「c. 子どもの人権を保障し、個人の生命と人格と権利を尊重する思想の実践」、「d. 日本遺産「里沼」を大切にするシビックプライド(郷土愛等)の育成」、「e. 小学校義務教育への親和的ステップアップをめざし、家庭と連携した幼児教育の援助」、「f. 中学校義務教育への自覚的ステップアップをめざし、家庭と地域教育機関等と連携した児童高学年教育の充実と徹底」、「g. 高等教育への社会的ステップアップをめざし、家庭と地域・全国教育機関、その他社会的事業団体と連携した中学校義務教育の基本学力の徹底的</p>	<p>教育大綱は、国や群馬県の教育基本計画を参酌しており、特に、キャリア教育の推進につきましては、『第3期群馬県教育振興基本計画』の筆頭に掲げられ、市教育委員会としましても大変重要な事項であると認識しております。</p> <p>今回ご提言いただいた内容は、直接的ではありませんが、現在標記している内容に含まれているものと考えており、いただきましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>

	鍛練とキャリア教育ガイドの推進」及び「2) 夢と希望の実現に向けた支援の充実」の「・幼稚園から中学校までの体系的・系統的なキャリア教育の推進」の削除	
11	<p>「5 重点的な取組」「(1) 自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまち」の記載内容を次のように改めることを提言します。</p> <p>「4) 「自助」や「共助」の意識を育む教育の推進」「・地域や家庭、関係機関等と連携した共感力を高める「防災教育」の推進」の「防災教育」を「環境・防災・防犯教育」と変更する。</p> <p>適切な性教育としての防犯教育を学校・家庭・地域社会で取り組まなければならない時代ではないか。</p>	<p>「環境教育」や「防犯教育」につきましても、市教育委員会として重要性を強く認識しております。</p> <p>しかしながら、学校教育における方法論となりますと、まだまだ十分な実績や知見が蓄積されていないのが実情ですので、ご意見は参考とさせていただき、家庭や地域と連携しながら、よりよい教育の在り方について協議していくことを検討してまいります。</p>

素案修正概要

変更前	変更後	変更理由
なし		

問い合わせ： 実施担当課名 教育総務課

電話番号 0276-47-5164 FAX番号 0276-74-9677

E-mail kyoiku.somu@city.tatebayashi.gunma.jp